

山 行 報 告 書

山 名：槍ヶ岳（標高3,180m）		（ 長野県 松本市）
入山日：平成26年10月17日(金)～20日(月) 3泊4日		帰宅予定日：
プラン担当者 正：田中正 副：		
参 加 者	L：報：記：田中正 男 1名、女 名、計 1名	
最終打合せ： 月 日（ ）		
記 録	集合時間： 午前 時	集合場所：
10月17日(金)	大宮（3：49）＝松本IC＝沢渡P（7：52）＝上高地（8：29）	
	上高地（8：43）－横尾（11：21）－槍沢ロッヂ（12：57）	
10月18日(土)	槍沢ロッヂ（6：35）－天狗原分岐（8：49）－槍ヶ岳山荘（11：20）	
	－（槍ヶ岳往復：53分）－槍ヶ岳山荘（13：07）	
10月19日(日)	槍ヶ岳山荘（7：16）－天狗原分岐（8：43）－天狗池（9：20）－天狗原分岐（10：12）－槍沢ロッヂ（11：45 昼食）－横尾－徳沢ロッヂ（15：12）	
10月20日(月)	徳沢ロッヂ（8：02）－上高地（9：52）＝沢渡P＝大宮（15：35）	
	1日目：3時間41分 2日目：4時間50分 3日目：5時間34分 4日目：1時間44分 4日間合計：15時間49分	
荒天候時のエスケープルート：		
装 備 と 食 糧	共同装備：ツエルト（ ）、 共同食： 個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、ツエルト、ヘルメット、携帯 軽アイゼン（使用せず） 個人食：1、2日目昼食、水、行動食	
感 想 田 中 正 （ ）	<p>当初、新穂高温泉から槍ヶ岳を目指す計画を立てていたが、台風19号の影響で白出沢の増水も懸念され、最も一般的な槍沢コースに変更した。上高地を出発して、槍沢ロッヂに午後1時前に到着。受付前のテーブルでコーヒーを飲みながら、同じテーブルにいた千葉の男性、東京から来た女性と話をしているうちに、日程や寄りたい場所が同じことから、行動を共にすることになった。2日目は、11時20分に槍ヶ岳山荘に着き、休憩を取ってすぐに、槍ヶ岳を往復。山頂は360度の展望だったが、昼を過ぎると徐々にガスが上り始めてきた。薬師、黒部五郎などは雪を被っていた。立山の後に剣の姿も。御嶽山からは噴煙があがっていた。山の季節は冬に向かってきて、既に閉鎖された山小屋も多く、槍ヶ岳山荘も2週間後には閉じられる。まだまだハイカーは多いが、槍の穂先には待つことなく登れる。天気さえよければ、まだ寒さも厳しくなく、ミヤマキンポウゲ（？）などの花も残っていたくらいで、いい時期に来られたと思った。3日目は、天狗池により、池に映った槍を眺めた。4日目は、小雨の中を出発、上高地に着いて、同行の二人と別れ、沢渡行きバスの人となった。</p>	